

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 年 月 日作成

<b>事務事業名</b>	地域コミュニティイベント支援事業(あやめフェア) <input type="checkbox"/> 実施計画事業			<b>所属部局</b>	農林商工部	<b>単位番号</b>	6136							
				<b>所属課室</b>	観光商工課	<b>課長名</b>	柄原伸幸							
<b>基本政策</b>	I	情報と連携の都市づくり		<b>所属担当</b>	観光担当	<b>担当者名</b>	三井孝司							
	II			<b>予算科目</b>	会計	名称	款	項	目	細目	細々目			
<b>政策</b>	01	地域ネットワークの充実			01	一般	07	01	03	020	26			
	<b>施策</b>	02	地域コミュニティ活動への支援		<b>事業区分</b>	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業							
		03				<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業							
<b>事業期間</b>	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H20 年度)			<b>法令根拠</b>	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業									
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)				<input type="checkbox"/> その他の事業									
<b>事業の概要</b>	事業の内容: 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・地域で作る運営委員会が実施主体となって行うイベント。 内容は、滝沢川の河川敷に咲くあやめの観賞と小笠原流【流鏑馬】の実施。 ・今後についても同様に継続して行く。							事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)						
	<b>項目(細節)</b>		<b>金額(千円)</b>		<b>項目(細節)</b>		<b>金額(千円)</b>							
計 0														

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

<b>① 活動</b>	
24年度活動実績	あやめの開花状況等により、同時期(5月5、6日)に実施予定
25年度活動予定	
<b>② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等</b>	
「来場者」「運営委員会」	
<b>③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)</b>	
「滝沢川の河川敷に咲くあやめを見て楽しんでもらう」「あやめの開花にあわせてイベントを開催し、地域内の親睦を図る」	
<b>④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)</b>	
地域の活性化	

<b>⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない</b>	
<b>名称</b>	<b>単位</b>
ア: イベント開催回数	回
イ: 運営委員会開催回数	回
<b>⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない</b>	
<b>名称</b>	<b>単位</b>
ア: 来場者数	人
イ: 運営委員数	人
<b>⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	
<b>名称</b>	<b>単位</b>
ア: 来場者の内楽しめたと思った人の割合	%
イ: 運営委員の内、地域の親睦が図れたと思った人の割合	%
<b>⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	
<b>名称</b>	<b>単位</b>
ア: イベントの満足度	%
イ:	

<b>(2) 事業費・指標の推移</b>		<b>単位</b>	<b>23年度 (決算・実績)</b>	<b>24年度 (決算見込・実績)</b>	<b>25年度 (予算・目標)</b>	<b>26年度 (次年度計画・目標)</b>	<b>27年度 (計画・目標)</b>	<b>28年度 (計画・目標)</b>	<b>最終 年度 (トータルコスト・目標)</b>
<b>年間事業費</b>	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円	147	200	200	200	200	
	事業費計 (A)	千円	147	865	965	965	0	0	0
	正規職員従事人員	人							
	延べ業務時間	時間							
	人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)+(B)	千円	147	865	965	965	0	0	0
<b>人件費</b>	活動指標	ア: 回 イ: 回 ウ:	1.0 1.0 2.0						
	対象指標	ア: 人 イ: 人 ウ:	1,000.0 50.0 50.0	4,500.0					
	成果指標	ア: % イ: % ウ:							
	上位成果指標	ア: % イ:							

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	18、19年度に行われたイベント検討会において、旧6町村で実施していたイベントを旧町村各1イベントに絞り、地域コミュニティイベントとして、地域が作る実行委員会が開催するイベントとして位置づけた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	実施に必要な費用の大幅削減、職員の事務軽減に結びついた。 地域の主催するイベントとして定着している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	実行委員会の果たすべき役割が達成できていない地区において、行政にすべてを依存する姿勢が見受けられる。

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	行政の関わりを薄くしながら、実行委員会主体のイベントにシフトしていく。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	各支所が申請の受付を行う中で、実行委員会の育成のために指導を行った。

事務事業名	地域コミュニティイベント支援事業(あやめフェア)	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	--------------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか?意図が上位目的に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域が実施する独自性のあるイベントを継承して行くための支援である事から、結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか? 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 地域イベントの継承は公共性が強いものである事から妥当だと思われる。イベントの主催は民間にゆだねている。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か?目的や事業の必要性を見直す余地はあるか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 地域の住民を対象として、イベントを通じた地域の活性化を目的としている事から、市の施策と結びついているため適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか?できない場合は何が原因でできないのか?	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 既に、大幅な経費の削減と、職員の事務的負担軽減につながっている。これからも、地域の考え方次第で、更なる成果の向上が見込まれる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか?類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか?	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか?また成果から考えて、休止・廃止することはできるか?	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 イベントを楽しみにしている多くの人々や、地域の実行委員会から反発があるばかりでなく、文化の継承意義もあることから影響が大きい。  <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 左記と同様の理由により無理である。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 実行委員会により、地域住民の協力を求めて実施している事から、同一内容で実施する場合は困難であるが、内容を見直す中で縮小を図る事により削減余地がある。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか?(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか?)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 地域の実行委員会により、実施している事から、職員の関わりは最小に留めている。
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?受益者負担を見直す必要はないか?公平公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 特定の団体及び個人を対象とした事業ではないが、出展団体が受益を得ている。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	「アヤメ、やぶさめフェスタ実行委員会」により実施されている事業で、市民を中心とした自然を愛し、歴史と文化を継承しているものである。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準				削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
コスト水準																				
		削減	維持	増加																
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																				
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																				
(2) 改革改善案について	(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																			
① ② ③	① ② ③																			
(5) 事務事業優先度評価結果	成果優先度評価結果 対象外																			
	コスト削減優先度評価結果 対象外																			